

1780
2008.7/11

大阪教育

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費を含む)/発行:大阪教職員組合・543-0021
大阪市天王寺区東高津町7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239
daikyoso@daikyoso.jp
編集発行人:加藤秀雄/印刷:関西共同印刷所

第58次大教組教育研究集会



三島ブロック開催

教育のつどい大阪2008

憲法改悪・改悪教育基本法の具体化がねらわれる重大な情勢のもとで、これを許さず、子どもの困難を打開し、憲法と教育の条理に立脚し、子どもの権利条約を生かした教育を父母・府民・教職員共同で作りだすため、教育研究活動を発展させましょう。

より開かれた教研へ、昨年の教研から名称を「教育のつどい大阪」としました。父母・地域と共にみんなで教育をきりひろく研究・討論をすすめてみましょう。

全体会は和光大学教授の奥平康熙さんに「今、教育・子育てで何を大切にするか」というテーマでお話していただきます。文科省が愛国心を中心とした「官製道徳教育」の押しつけを強め、一方で、相つぐ少年事件や教育困難が広がる中、あらためて憲法と教育の条理にもとづく私たちの民主的な道徳教育を明らかにしていくことが求められています。希望と信頼を育む、民主的な道徳教育を、みんなで学び合いませんか。

「希望と信頼を育む 民主的道徳教育とは(仮題)」

全体会

講師 奥平康熙さん (和光大学教授)

10月25日(土)

大阪大学吹田キャンパス

コンベンションセンターホール

【利用交通機関】

- ・阪急電車千里線 北千里駅(終点)から東へ徒歩約20分
- ・大阪モノレール彩都線 阪大病院前駅下車 徒歩約5分
- ・地下鉄・北大阪急行線 千里中央駅(終点)から阪急バス「阪大本部前」



奥平 康熙さん

和光大学教授。専門は教育哲学、教育思想史。

(主な著書)

「少年期の道徳」著、「主役は子どもだ—陶冶と訓育を統一した学校の診断」共著、「学校とはなにか」共著、「組織としての学校」共著、「子どもの癒しと学校」共著、「学校の学び・人間の学び」共著、「学校文化という磁場」共著

他多数

◆教科別分科会

11月9日(日)AM 9:30~(開場 9:00)

高槻市立第一中学校

[国語教育/外国語教育/社会科教育/算数・数学教育/理科教育/美術教育/音楽教育/技術・職業教育/家庭科教育/体育・健康教育/生活指導/障害児教育]

◆問題別分科会

11月16日(日)AM 9:30~(開場 9:00)

茨木市天王中学校

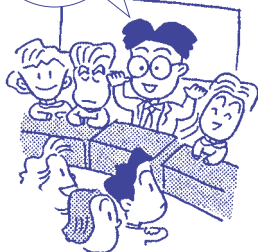
[発達・評価/幼年期/入試・進路/人権(男女)/平和・国際/民主的学校づくり/父母・地域住民との共同/教育条件/環境・公害/文化創造/教育課程/生活科/登校拒否・不登校]

教科別分科会

11月9日(日)

高槻市立
第一中学校

生活指導
障害児教育
この日です



分科会(世話人)	分科会で話しあいたいこと
国語教育	<p>確かで豊かな認識力と表現力を一人ひとりの子どもに育て、人間的発達をめざす国語科教育をどのようにすすめていくのか、交流しあっていきたい。</p> <p>なかでも、文学を文学として読むことの意義をふまえ、教材分析のあり方、多様な指導の交流、読書指導、読みかかせの展開などについて論議を深めていきたい。</p> <p>また、書くことの意味、読みあうことの意味をおさえ、子ども一人ひとりの課題や思いをどう受けとめていくのか。書く力をどのように伸ばしていくのかについても交流していきたい。</p> <p>一方で、改訂学習指導要領の問題点を見すえながら、教科書の内容について検討していきたい。</p> <p>国語科の本質に根ざし、子どもたちの基礎・基本の学力を育てる国語科教育のあり方についても話し合っていきたいと思います。多くの先生方、とくに若い先生方の積極的な参加を呼びかけます。</p>
三野 和生 (東大阪・加納小) 船越 文香 (元南河内・川西小)	